

車両（更新日）	配置場所	特徴・効果（購入金額は税込）
屈折はしご付き消防自動車 （令和6年3月12日）	南消防署	<ul style="list-style-type: none"> ・車両を小型化することで、安全かつ迅速に災害現場へ進入できるとともに、はしご機能の変更により、電線やフェンスなど障害物の回避が容易になり、より安全な活動が可能となります。 〔購入金額〕 144,100,000円
高規格救急自動車 （高度救命処置用資機材含む） （令和6年2月7日）	北消防署 南消防署 保見出張所	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度からステアリングスイッチとデジタル式バックミラーを導入しており、車両の仕様や資機材の統一化を進めることで、活動隊員の安全性や迅速性の向上を図ります。 〔購入金額〕 76,778,768円（3台分）
広報車 （令和6年2月9日）	消防本部警防救急課	<ul style="list-style-type: none"> ・バンタイプの車両を消防用に赤く塗装した広報用の自動車です。 ・震災用小型動力ポンプ一式を積載し、大規模地震等の災害時に消火活動を行うことが可能です。 〔購入金額〕 4,059,000円